

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
－子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
社会福祉法人 恩賜財団母子愛育会	母子保健・福祉従事者対象研修会 「発達障害児の早期発見と支援」 「子どもの心の診療医研修会」 「周産期医療研修会」等	母子保健・福祉従事者の資質向上	保健師、助産師、看護師、医師、保育士、検査技術者等	1362	19	母子保健・福祉従事者対象研修会 「発達障害児の早期発見と支援」 「子どもの心の診療医研修会」 「周産期医療研修会」等	母子保健・福祉従事者の資質向上	保健師、助産師、看護師、医師、保育士、検査技術者等	1600	19
	愛育班関係者向け研修会	愛育班等、住民地区活動の充実	愛育班員、保健師	17	2	愛育班関係者向け研修会	愛育班等、住民地区活動の充実	愛育班員、保健師	32	2
	愛育班組織強化事業(研修会等)	地域子育て支援活動の強化・発展	愛育班員、子育て支援ボランティアほか	787	2	愛育班組織強化事業(研修会等)	地域子育て支援活動の強化・発展	愛育班員、子育て支援ボランティアほか	350	2
	愛育班組織強化事業(研修会等)	母子保健地区組織担当者の資質向上	保健師	66	2	愛育班組織強化事業(研修会等)	母子保健地区組織担当者の資質向上	保健師	30	1
	専門里親養成通信教育事業 他	専門里親として必要な基礎知識を学ぶ 他	専門里親希望者、専門里親認定者	173	2	専門里親養成通信教育事業 他	専門里親として必要な基礎知識を学ぶ 他	専門里親希望者、専門里親認定者	200	2
	愛育病院における「日本型」セミオープンシステム、セミオープンシステム	産婦人科の地域医療機関との連携による周産期医療体制の強化				愛育病院における「日本型」セミオープンシステム、セミオープンシステム	産婦人科の地域医療機関との連携による周産期医療体制の強化			
	日本子ども家庭総合研究所における研究	子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の問題をテーマに研究を行い、その成果を研究紀要にて発表する。 (研究テーマ:家庭的保育のあり方に関する研究、母子の食生活支援に関する研究 他)	政府機関、地方自治体、児童相談所、保健所、研究・教育機関他			日本子ども家庭総合研究所における研究	子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の問題をテーマに研究を行い、その成果を研究紀要にて発表する。 (研究テーマ:家庭的保育のあり方に関する研究、母子の食生活支援に関する研究 他)	政府機関、地方自治体、児童相談所、保健所、研究・教育機関他		
	愛育相談所における相談業務	情緒・行動・発達、育児の問題に関する相談等	子ども(乳幼児期～青年期)とその家族 等	429		愛育相談所における相談業務	情緒・行動・発達、育児の問題に関する相談等	子ども(乳幼児期～青年期)とその家族 等		
	情報提供	ウェブサイト「愛育ねっと」 「母子保健情報」の発行(年2回) 「日本子ども資料年鑑2012」の編集	子ども家庭福祉関係の機関、研究者等 母子保健関係の機関、研究者等			情報提供	ウェブサイト「愛育ねっと」 「母子保健情報」の発行(年2回) 「日本子ども資料年鑑2011」の編集	子ども家庭福祉関係の機関、研究者等 母子保健関係の機関、研究者等		
	ナーサリールームによる地域の子育て支援	一時保育、子育て相談、絵本の貸し出し、講座(子育て応援団)など	在園児の保護者、子育て中の地域住民			ナーサリールームによる地域の子育て支援	一時保育、子育て相談、絵本の貸し出し、講座(子育て応援団)など	在園児の保護者、子育て中の地域住民		
ナーサリールーム「病児保育」	病中または回復期で集団保育が困難な機関の一時保育。子どもの発達と就労の両立を支援	港区の認可保育園、認証保育所、企業内保育所に通園している園児(生後6か月～就学前)	428		ナーサリールーム「病児保育」	病中または回復期で集団保育が困難な機関の一時保育。子どもの発達と就労の両立を支援	港区の認可保育園、認証保育所、企業内保育所に通園している園児(生後6か月～就学前)			
日本子ども健康科学会	テーマ別研究会 他職種による連携の工夫	教育・医療・福祉関係者	20	1	第13回日本子ども健康科学会学術大会 テーマ:子どもたちの幸せを考えよう	教育・医療・福祉関係者	150	1		
児童虐待防止協会	フォーラム「児童虐待が日本の社会に鳴らす警鐘―及びシンポジウム」今、虐待の予防と支援をめぐって」	児童虐待防止協会の20周年記念としてのフォーラム。児童虐待の取組と課題について日本全体の取組及び、その先鞭をきり、果たしてきた民間団体の取組について基本講演があった。のち予防的な取組についてシンポジウム。	福祉・医療・保健・教育等虐待に関わる専門職、学生、一般	300名	一回開催	第11回記念フォーラム	社会的養護の観点から、当事者である施設出身の方からの声を中心に、育ちや暮らしの在り方を学ぶ	福祉・医療・保健・教育等虐待に関わる専門職、学生	300	広報やチラシなどで1600部
	研修会「child abuse研究会」	虐待について多面的に問題の本質を捉え、適切な援助ができるよう、知識の獲得と援助スキル方針を目的としている	福祉・医療・保健・教育等虐待に関わる専門職、学生	400名	三回開催	研修会「child abuse研究会」	虐待について、多面的に問題の本質を捉え、適切な援助ができるよう、知識の獲得と援助スキルの向上を目的とする。	福祉・医療・保健・教育等虐待に関わる専門職、学生	300	年間3回開催
	研修会「夏季オープン講座<子ども虐待>(入門編)(実践編)」	入門編:虐待の基本的知識、専門職としての心構えをつくる。 実践編:各領域ごとの専門職の技量向上をめざす。多領域のネットワーク支援のあり方を学ぶ	福祉・医療・保健・教育等虐待に関わる専門職 入門編: 実践編:	合計131名	入門編 1回 実践編 2回	研修会「夏季オープン講座<子ども虐待>(入門編)(実践編)」	入門編:虐待の基本的知識、専門職としての心構えをつくる。 実践編:各領域ごとの専門職の技量向上をめざす。多領域のネットワーク支援のあり方を学ぶ	福祉・医療・保健・教育等虐待に関わる専門職	160	入門編 1回 実践編 2回
	研修会「大阪府市町村児童相談者等研修」	児童福祉法改正を受けて市町村の役割が拡大・強化されたことを受けて、法の趣旨の徹底と、市町村職員の虐待防止のために在宅支援スキル向上を図る。	市町村児童福祉課職員 ネットワーク関係職員	992名	24回開催	研修会「大阪府市町村児童相談者等研修」	児童福祉法改正を受けて市町村の役割が拡大・強化されたことを受けて、虐待防止の基礎知識と実践、応用への研修を目指す	市町村児童福祉課職員 ネットワーク関係職員	1000	24回

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
 —子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減—

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
児童虐待防止協会	研修会「河内長野市要保護児童対策地域協議会研修」	市町村における児童虐待への取組について、非行について地域で取り組む課題について学ぶ。	要保護児童対策地域協議会メンバー、関係機関、民生児童委員、子育て支援アドバイザー	102名	一回	電話相談事業「子どもの虐待ホットライン」	孤立した状況や育児ストレスを抱えた子育て中の親からのsosに応じ、子育て支援を強化し、虐待の予防を推進する。ケース検討会を通してスキルアップ、ケース理解を深める。	子育てに悩む一般の親	年間相談件数約2000件	土・日・祝祭日を除く毎日11:00～17:00
	委託事業:まつばら子育てサポーター養成講座	子育てサポーター養成	民生児童委員、子育て支援アドバイザー	116名	6回	児童虐待防止推進月間事業「全国一斉子育て・虐待防止ホットライン」実施	11月5日間の17:00～22:00の夜間に電話相談を開設する。日本子どもの虐待防止民間団体ネットワーク全国統一ナビダイヤルで実施。	子育てに悩む一般の親	30件	5回開催50時間を予定
	電話相談事業「子どもの虐待ホットライン」	孤立した状況や育児ストレスを抱えた子育て中の親からのsosに応じ、子育て支援を強化し、虐待の予防を推進する。	子育てに悩む一般の親	年間相談件数2081件	土・日・祝祭日を除く毎日11:00～17:00	第13回関西児童虐待防止電話相談連絡会	関西に虐待防止に関わる電話相談領域の実践交流を図る	関西内の6機関に呼び掛ける		1回 13:00～16:30
	児童虐待防止推進月間事業「集中電話相談」実施	5日間の11:00～22:00の夜間に電話相談を開設する	虐待に関わる相談	55件	5回開催各10時間計50時間	電話相談事業 子ども専用フリーダイヤル「キッズライン」	虐待を受けている子どもに特化したホットラインである。かけやすい工夫として広報活動を強化していく。ボランティア相談員研修、スーパーバイズ機能を高め、対応技術を高める。	周りの大人から傷つけられている子ども	120件	第1・3土曜14:00～19:00
	第12回「関西虐待防止電話相談連絡会」	関西の児童虐待防止電話相談にかかわる領域の交流を図る	大阪4、兵庫1の施設の参加を得る。		10月1時半から4時半	大阪方式グループケア	昨年引き続き、要請のある自治体へグループ活動を継続させる。グループに関する講演活動、スーパーバイザーも行う		15機関述べ派遣20人	1クール8回～14回のべ出席回数161回
	電話相談事業 子ども専用フリーダイヤル「キッズライン」	虐待を受けている子どもに特化したホットラインである。かけやすい工夫として広報活動を強化。相談日99件、平日の相談が54件かかる。広報では、大阪府内の私立中・高校に公立立中学、小学校に加えて、配布することができた。	周りの大人から傷つけられている子ども99件	2006年から2010年での総計443件	毎月2回第1・3土曜14:00～19:00	虐待防止を目的とするグループのスタッフ養成のちの実習実施事業	子どもへの支援プログラム「ファンフレンズ」及び親支援プログラム「トリプルP:前向き子育てプログラム」ファミリーーターを養成のちの実習実施事業			東大阪5～7か所奈良4地域4か所
	子ども支援プログラム「ファンフレンズ」ファミリーーター養成事業	子どもへの支援プログラムについて研修を受け、養成する事業	保育士、電話相談員、保健師、心理職等	15名	平成22年10月9日～平成23年3月31日	第10回 母親のケアを考える会	マザーグループを進めていく中で、必要となる知識や技法についてテーマを設定し、講演会形式で実施する。		150名	1回
	「子どもの虐待及び養育における保護者・子ども支援のためのプログラム事業」	ファンフレンズ、及びトリプルP:前向き子育てプログラムファミリーーター取得と実習をする。			平成22年11月1日から平成23年3月31日	大阪市・府へのsv派遣事業	大阪市の死亡事例発生など行政の課題に対応するため、協会所属の専門職によるスーパーバイザー派遣を実施する。		2名体制で派遣予定	
	育児困難な母親たちを対象にした「マザーグループ」支援事業	保健所・保健センターと連携をし、虐待の未然防止や進行予防を目的としたグループワークを用いて子育て支援を強化する。	育児困難を抱える母親と子ども	スタッフ派遣14箇所べ人数21名スーパーバイズ要請4箇所 4名14回	7回～13回グループセッション、(前期、中期、後期、通年のパターン)	講座委託事業	ステップアップ講座、養成講座を委託事業で実施する			広報誌で募集3回
	母親のケアを考える会講演会「虐待を受けた子どもの心理治療の実践から」海野先生、母子保健と児童虐待を考える会報告	子どもの心理治療を病院内で長年実施された体験に基づく、講演から被害児の治療から回復過程を学ぶ。	保健師、保育士、臨床心理士、看護師など専門職及び大学院生	参加者106名	1回					
母子保健と児童虐待防止を考える会	府内の市町村保健師の学ぶ会で助言指導を行う会	保健師、協会マザーグループ		隔月年6回						
全国児童相談所長会	全国児童相談所長会全体協議会①講演「親権者不同意の一時保護に関する調査」②シンポジウム「児童相談所における困難ケースの保護者への専門的対応」	①親権制度の見直し等を踏まえ、親権者不同意の一時保護事例について調査を実施した。②保護者指導が困難な虐待の2件を例示し、児童相談所の効果的な介入方法、保護者指導について、専門家の助言・協議を行った。	全国の児童相談所長等	約200名	1回	全国児童相談所長会全体協議会講演及び事例発表会テーマ「里親委託」	里親委託の全国的な取り組みを調査し、課題を把握し、今後の参考となる事例を紹介する。里親委託児童、里親委託を解除した児童、遺棄児童の状況を把握し、今後の支援策の充実につなげる。	全国の児童相談所長等	約200名	1回
						「児童相談所の心理職員の業務実態に関する調査」	「児童相談所の心理職員の業務実態に関する調査」の中で、児童相談所における児童精神科医師の配置状況を調査する。	全国の児童相談所	205ヶ所	1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
－子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
全国児童心理司会	全国児童心理司会会報	虐待や非行等に関する心理面接やグループ療法などの最新知見を共有することによって児童の福祉の向上を図る。	当会に所属する児童心理司をおもな対象とする	250	2	全国児童心理司会会報	児童心理司の業務に関する最新知見を共有することによって児童の福祉の向上を図る。	当会に所属する児童心理司をおもな対象とする。	250	2
特定非営利活動法人 全国市町村保健活動協議会	機関誌「全保協ニュース」の発行	課題に関する情報提供を掲載するほか、地方日刊紙掲載の関連記事の紹介を行った。	市町村保健師等	15,000	6	ホームページによる情報発信	課題のテーマを対象に情報伝達を図る。	市町村保健師等	10,000	6
	全国専門研修会「産後間もない女性の支援 開業保健師の立場から」	全国の保健師等市町村保健事業従事者を対象に専門研修を実施。講演、事例研究、シンポジウム「地域住民が求める保健師活動 開業保健師の立場から～産後間もない女性の支援」を課題の一つとし、事例発表や受講者との意見交換を実施し、学識経験者によりまとめを得て効果的な研修を行った。	市町村保健師等	354	1	全国専門研修会「母子保健活動におけるネットワーク」	講演、シンポジウム、グループ研究などのテーマに取り上げ、その成果を広く広報する。	市町村保健師等	500	1
	本会支部である各地方協議会による自主研修	各道府県において、市町村保健活動従事者を対象に自主研修を実施。	市町村保健師等	16,000	1～6	本会支部である各地方協議会による自主研修	地方で実施する研修テーマの中に、課題項目を取り上げる。	36道府県	16,000	各支部によって異なる1～6
全国社会福祉協議会	市区町村社協による高齢者や障害者、児童等の虐待の発生予防と早期発見・対応に向けた取り組みの推進	地域における認知症高齢者や知的障害者・精神障害者の虐待予防や権利擁護の取り組みの一環として地域における成年後見制度の推進のあり方について調査研究を行うとともに、社会福祉協議会における法人後見マニュアルを作成した。	市区町村社会福祉協議会、行政、専門職団体等	1000部	1	市区町村社協による高齢者や障害者、児童等の虐待の発生予防と早期発見・対応に向けた取り組みの推進	地域における認知症高齢者や障害者、児童の虐待防止や権利擁護の取り組みに関する先進的な事例やそのあり方などについて、市区町村社協の機関誌である『ノーマ社協情報』への掲載などを通じて、その推進を図る。	市区町村社会福祉協議会の地域福祉担当者及び行政等の関係機関	約1900ヶ所	「ノーマ社協情報」1回掲載、配布数8,400部
	「子どもを守り、育む全国フォーラム2010」の開催	地域主権改革の流れにおいて児童福祉施設最低基準の大半を都道府県等の条例に定める方向とされたこと、さらに全国知事会が残る部分についても構造改革特区制度を利用し共同提案により全面委譲を求めたことに対応し、本会及び児童福祉関係の5つの種別協議会が共催し実施した。	都道府県の児童福祉施設協議会役員、都道府県社協職員等	200名	11/10(1回)	「子ども家庭政策の充実を図る全国フォーラム」(仮称)の開催	平成23年に向け、次世代育成政策に関する法改正等が予定されている。こうした流れを踏まえ、子育て支援・環境づくりを進めるため、関係団体の組織的連携をはかり、関係者間の実践情報の共有化を進める。	児童福祉施設・団体・児童福祉NPO等関係者、民生委員児童委員、全社協・児童福祉関係種別協議会役員、国会議員、行政、マスコミ関係者等	未定	1回
	要保護児童および保護者・里親への相談支援機能向上のための取り組み	「平成22年度ファミリーソーシャルワーク研修会」を、260名の参加者を得て開催。初日は、家族問題とファミリーソーシャルワークの実践に関する基調講演をはじめ、医療福祉、地域福祉、児童福祉の観点より現場課題や取組方法についてのシンポジウムを行った。2日目は、テーマ別に4つの分科会にわかれ、総括講義と演習を中心としたプログラムにより、日頃の関わりや振り返りや、家族支援のスキル等について学ぶ場とした。	児童養護施設、乳児院、母子生活支援施設関係者	260名	平成23年1月24～25日(1回)	要保護児童および保護者・里親への相談支援機能向上のための取り組み	児童福祉施設におけるファミリーソーシャルワークの実践展開と定着をすすめることを目的に、児童福祉入所施設種別協議会の協働により研修会を実施する。	児童福祉施設職員	200名	1回
	第6回虐待防止・権利擁護セミナーの開催	高齢者、児童に対する虐待の解消から生活全体を視野に入れた一連の支援が切れ目なく地域の中で取り組まれている事例をもとに幅広い関係者の参加を得たセミナーの開催、関係資料集の発行を通じ、取組事例や援助技術の普及を図る。	社会福祉施設(高齢者・障害者、児童福祉サービス事業者)、民生委員・児童委員、社会福祉協議会(日常生活自立支援事業等)、相談機関(地域包括支援センター、児童相談所等)、虐待防止活動を行う非営利組織・専門職組織、行政機関、教育機関等の関係者	左記対象者が267名	1回	第7回虐待防止・権利擁護セミナーの開催	児童虐待への取り組みに関する情報や知識、技術を社会福祉施設関係者、社会福祉協議会関係者等に普及する。	社会福祉施設(児童福祉サービス事業者等)、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、相談機関(地域包括支援センター、児童相談所等)、虐待防止活動を行う非営利組織・専門職組織、行政機関、教育機関等の職員等	300名	1回
全国児童委員活動強化推進方策「90周年行動宣言児童委員(主任児童委員)版」の推進	平成22年11月末までを取り組み期間としていた「全国児童委員活動強化推進方策 行動宣言 児童委員(主任児童委員)版」について、その後の取り組みについて検討した。引き続き、児童虐待防止、課題を抱える親子の発見・支援等に重点的に取り組むことが求められるため、関係機関等との連携・協働により子どもと子育て家庭を支援していく活動をより一層推進することをめざして「行動宣言 児童委員(主任児童委員)版」の改定を行った。	全児童委員(約23万人)	全児童委員(約23万人)	-	全国児童委員活動強化推進方策「90周年行動宣言児童委員(主任児童委員)版」の推進	全国民生委員児童委員連合会では、児童委員・主任児童委員等が推進役となって地域の関係機関と協働して地域の実情に応じた子どもと子育て家庭を支援する活動を展開してきたが、孤立防止・課題の発見とつなぎ・子どもを守る連携と協働を柱として、3年間取り組んできた。「広げよう 地域に根ざした 思いやり」行動宣言 児童委員(主任児童委員)版を平成22年9月に改定した。この内容にもつき、児童虐待等の課題を抱える家庭への一層の支援を進める。(平成22年12月～平成25年11月)	全児童委員(約23万人)			

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
－子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
全国社会福祉協議会	平成22年度全国児童委員研究協議会	今日の子どもをめぐる諸課題を学び、各地域における児童委員の取り組みについて情報交換を行うことにより、児童委員活動の充実を図ることを目的に開催する。	児童委員、主任児童委員、市区町村民生委員児童委員協議会会長、都道府県・指定都市・市区町村行政および民生委員児童委員協議会・社会福祉協議会職員	—	—	平成23年度全国児童委員研究協議会	今日の子どもをめぐる諸課題を学び、各地域における児童委員の取り組みについて情報交換を行うことにより、児童委員活動の充実を図ることを目的に開催する。	児童委員、主任児童委員、市区町村民生委員児童委員協議会会長、都道府県・指定都市・市区町村行政および民生委員児童委員協議会職員、児童福祉関係者	約300名	年1回開催
	平成22年度全国主任児童委員研修会	子育て家庭の孤立を防ぎ、課題を抱える親子への地域での支援と、児童の虐待や犯罪被害等の発生予防と早期発見・早期対応ならびに再発防止の取り組み活動の推進役および課題を抱える親子の身近な相談・支援者としての役割が期待される、主任児童委員の活動の活性化を目的に開催する。	主任児童委員、単位民生委員協議会会長、児童福祉・教育関係者、行政・社協民生委員児童委員業務担当者、その他	【東日本会場】 251名 【西日本会場】 279名	2回	平成23年度全国主任児童委員研修会	子育て家庭の孤立を防ぎ、課題を抱える親子への地域での支援と、児童の虐待や犯罪被害等の発生予防と早期発見・早期対応ならびに再発防止の取り組み活動の推進役および課題を抱える親子の身近な相談・支援者としての役割が期待される、主任児童委員の活動の活性化を目的に開催する。	主任児童委員、単位民生委員協議会会長、行政・社協民生委員児童委員業務担当者、その他	約600名	各1回、年2回開催
	児童委員活動の手引き36集	児童委員および民生協組織の一員として、児童虐待防止や子育て支援の活動をするうえでの関係機関との連携のあり方など、日頃の活動に参考となる資料として作成し、研修会や日々の取り組み等に役立てていただくことを目的とする。	全児童委員(約23万人)	全児童委員(約23万人)	1回	児童委員活動の手引き37集	児童委員が民生委員児童委員協議会組織の一員として、児童虐待防止や子育て支援の活動をするうえでの関係機関との連携のあり方など、日頃の活動に参考となる資料として作成し、研修会や日々の取り組み等に役立てていただくことを目的とする。	全児童委員(約23万人)		
全国助産師教育協議会	講演「子どもたちは真に愛されているのか」	子育ての現状から、子どもにとってより良い環境や家族関係を考察する	助産師教育関係者等	200	1					
全国保健師長会	自由集会『親も変わる保健師も変わる母子保健活動』振りかえろ思い出そう保健師のマインド	各地で虐待の悲惨なニュースが続いており、虐待防止や予防の推進を担っている、母子保健の保健師を励ますため	保健師等	55名	1	分科会『児童相談所の保健師が果たしてきたもの、そしてこれから』	平成22年度に全国児童相談所保健師配置状況及び業務内容に関する調査を実施した。結果を受けて、特に児童相談所における予防活動とは何かをキーワードに望むべき保健師像の模索・具体的な課題の明確化を図る。	保健師等	未定(会場による)	1
	研修会『保健機関が行う親支援グループミーティング』	保健機関が行う親支援グループミーティングの考え方を整理し、自信を持って実践するための研修会	保健師等	75名	1					
日本医師会	母子保健講習会	地域医療の一環として行う母子保健活動を円滑に実施するために必要な知識の習得	医師	325	1	子ども虐待防止フォーラムを開催	児童虐待防止に向けた啓発活動、情報提供	一般市民他		4
						周産期小児保健指導(ベリネイタル・ビジット)事業の推進、病後児保育(乳幼児健康支援一時預かり事業)の推進				
						子ども支援日本医師会宣言	母と子に関する医療・保健・福祉環境の整備等を推進			
社団法人 日本栄養士会	「児童福祉施設におけるクッキング講座」	子どもの「食」を通じた健康づくりの一層の推進を図るため、生活習慣病予防に役立つ健康食品と高く評価されているスキムミルクを素材とした調理実習を行い、スキムミルクをじょうずに給食に取り入れ、子どもたちの健康づくりに役立てるとともに、「食育の計画づくり」と「食育の推進」における実践事例をもとに、各施設における乳幼児期からの正しい食事の取り方や望ましい食習慣づくり、食を通じた豊かな人間形成等、児童福祉施設給食担当者の知識・技術の向上を目指すことを目的とする。	児童福祉施設等に勤務している給食担当職員および指導員	約30名／回	40	「児童福祉施設におけるクッキング講座」	子どもの「食」を通じた健康づくりの一層の推進を図るため、生活習慣病予防に役立つ健康食品と高く評価されているスキムミルクを素材とした調理実習を行い、スキムミルクをじょうずに給食に取り入れ、子どもたちの健康づくりに役立てるとともに、「食育の計画づくり」と「食育の推進」における実践事例をもとに、各施設における乳幼児期からの正しい食事の取り方や望ましい食習慣づくり、食を通じた豊かな人間形成等、児童福祉施設給食担当者の知識・技術の向上を目指すことを目的とする。	児童福祉施設等に勤務している給食担当職員および指導員	約30名／回	40

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
－子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本家族計画協会	セミナー お母さんと子どもの元気セミナー	両親が子育てに自身が持てるよう、子供の生活リズムのあり方や親と子のコミュニケーションの大切さ等指導者の知識の普及	助産師・保健師・管理栄養士・看護師・教諭等	55	2	平成23年母子保健・家族計画全国大会 (健やか親子21全国大会)	「健やか親子21」の普及啓発	「健やか親子21」の推進関係者	1000	1
	ブロック別母子保健事業研修会	リプロダクティブ・ヘルスを中心に、母子保健、性暴力・児童虐待・子供の事故予防、女性の健康等を含めた啓発予防教育活動を展開する。	母子保健事業関係者	1,022	6	セミナー お母さんと子どもの元気セミナー	両親が子育てに自身が持てるよう、子供の生活リズムのあり方や親と子のコミュニケーションの大切さ等指導者の知識の普及	助産師・保健師・管理栄養士・看護師・教諭等	80	2
						ブロック別母子保健事業研修会	リプロダクティブ・ヘルスを中心に、母子保健、性暴力・児童虐待・子供の事故予防、女性の健康等を含めた啓発予防教育活動を展開する。	母子保健事業関係者	1,000	6
日本歯科医師会						児童虐待防止対策協議会への参画	児童相談所における虐待に関する相談件数の増加や深刻な虐待事件の発生等の問題、児童虐待防止に向けた取組を強化するため、健診の活用を含め一層の医療機関との連携を目指したい。	内閣府政策統括官等の省庁及び裁判所(社)青少年育成国民会議、(社)全国保健センター連合会、(社)日本医師会等の関係団体		1回開催
日本小児科学会	第5回子どもの食育を考えるフォーラム 食物アレルギー ～共通理解のために～	“子どもの食・栄養”に関して、社会の関心が非常に高まっている中、子どもの食育の一層の推進に向けた取り組みの一つとして企画した講演会	学校栄養教諭、学校養護教諭、栄養士、管理栄養士、保健師、保育士、小児科医、一般臨床医、一般市民、食育関連の方	200	1	第6回 子どもの食育を考えるフォーラム	“子どもの食・栄養”に関して、社会の関心が非常に高まっている中、子どもの食育の一層の推進に向けた取り組みの一つとして企画した講演会	学校栄養教諭、学校養護教諭、栄養士、管理栄養士、保健師、保育士、小児科医、一般臨床医、一般市民、食育関連の方	200	1
	第2回 園医・保育士のための研修会	保育所や幼稚園で働く医師や保育士、看護師が、保育に関連する感染症、発達、栄養などについて学ぶ	医師、会員、非会員	200	1	第3回園医・看護師・保育士のための研修会	保育園で必要な予防接種、発達障害児の診断と対応	医師、一般	50人	1
	こどもの健康週間	子どもの健康に関する講演会、健康相談、栄養相談、血圧・肥満度測定、口腔衛生相談等を実施する	一般市民		10月第2週	こどもの健康週間	子どもの健康に関する講演会、健康相談、栄養相談、血圧・肥満度測定、口腔衛生相談等を実施する	一般市民		10月第2週
日本小児看護学会	日本小児看護学会 2010年度地方会(東北地区)講演会「虐待家族と子どものケアに向けて」	【目的】 児童虐待について理解を深めること	看護師、関連専門職、看護学生等	98	1					
日本小児保健協会	第57回日本小児保健協会学術集会	「子ども達の未来を信じよう、そして、子ども達が夢を持てる社会に」をテーマについての発表と討議	会員および一般(非会員)	約1,100名参加	1	第58回日本小児保健協会学術集会	「子どもの育ちを見守り、地域で暮らす子どもと家族にできること！」	会員および一般(非会員)	1,000名	1
	平成22年度小児保健奨励賞		《研究助成賞》 ○星野 裕美(ホシノ ヒロミ)氏・他(東葛病院付属診療所小児科外来看護師) 「感染症マップの試み」 * 研究助成については、来年度より、小児保健研究に掲載された論文の中から推薦されることとなった。 《実践活動助成賞》 ○猪股 弘明(イノマタ ヒロアキ)氏(特定非営利活動法人船橋子ども劇場) 「子育て応援メッセージinふなばし」 ○野中 路子(ノカミチコ)氏(兵庫県立塚口病院小児科) 「ダウン症児の赤ちゃん体操教室」 ○中野 照子(ナカノ テルコ)氏(障害児通所療育施設ひよこ教室) 「ダウン症候群を中心とする障害児と健常児の統合保育」	4名	1	DENVER II -デンバー発達判定法-判定技術養成講習会	日本小児保健協会が標準化した発達スクリーニングの方法	保健師、看護師、医師、保育士、教師、栄養士など小児保健関係。	第1回50名、第2回130名	2

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
－子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本小児保健協会	機関紙「小児保健研究」発行	69巻3号～70巻2号	会員	約5,000人	6	「緊急フォーラムーこの大災害に小児科医はどう立ち向かうかー」	被災地の現状、支援活動・医療活動の経験を踏まえ、今後の災害医療について討議。日本小児科学会、日本小児科医会と共催。参加者500以上。 < http://www.jpeds.or.jp/touhoku_movie.html >			1
	小児保健シリーズ発行	No.65「保育の問題をめぐって」	会員	約5,000人	1	第2回市民公開講座	「自閉症をめぐって：幼児期の対応を中心に」	一般	200名	1
	第27回小児保健セミナー	「保育の問題をめぐって」	保健師、看護師、医師、保育士、教師、栄養士など小児保健関係。	参加者数195名	1	機関紙「小児保健研究」発行	70巻3号～71巻2号	会員	約5,000人	6
	第1回市民公開講座	「児童虐待：子どもたちを守るために」	一般	参加者120名	1	小児保健シリーズ発行	No.66	会員	約5,000人	1
	DENVERⅡーデンバー発達判定法ー判定技術養成講習会	日本小児保健協会が標準化した発達スクリーニングの方法	保健師、看護師、医師、保育士、教師、栄養士など小児保健関係。	約300人	2					
日本赤十字社	デイケア	乳児院等において、専門的なスタッフのもとで、乳幼児を一時的に預かり世話をする。	地域に住む親子など	2,119	—	デイケア	乳児院等において、専門的なスタッフのもとで、乳幼児を一時的に預かり世話をする。	地域に住む親子など	2,154	—
	ショートステイ	乳児院等において、専門的なスタッフのもとで、乳幼児を数日間預かり世話をする。	地域に住む親子など	411	—	ショートステイ	乳児院等において、専門的なスタッフのもとで、乳幼児を数日間預かり世話をする。	地域に住む親子など	545	—
	育児体験教室	これから親になる方などを対象に、子育ての体験をする。	これから親になる方など	196	—	育児体験教室	これから親になる方などを対象に、子育ての体験をする。	これから親になる方など	240	—
	育児・保育等相談	子どもの発育の育児不安などの相談を受ける。	地域住民など	1,054	—	育児・保育相談	子どもの発育の育児不安などの相談を受ける。	地域住民など	1,243	—
	病児・病後児保育	病気や病気の回復期の子どもを専門的なスタッフのもと、乳児院等において預かり世話をする。	地域に住む親子など	1,588	—	病児・病後児保育	病気や病気の回復期の子どもを専門的なスタッフのもと、乳児院等において預かり世話をする。	地域に住む親子など	1,700	—
	育児サークル	ふれあい遊びや季節の行事などを開催、同時に食育・育児などの相談を受ける。	地域に住む親子など	1,318	—	育児サークル	ふれあい遊びや季節の行事などを開催、同時に食育・育児などの相談を受ける。	地域に住む親子など	1,480	—
	延長保育	家庭の事情に合わせて、通常の保育時間を超えて子供を預かる。	保育所利用親子	14,063	—	延長保育	家庭の事情に合わせて、通常の保育時間を超えて子供を預かる。	保育所利用親子	14,063	—
	一時的保育	保護者の労働、病気、リフレッシュ等の理由により、家庭での保育が一時的に困難な児童を預かり世話をする。	地域に住む親子など	960	—	一時的保育	保護者の労働、病気、リフレッシュ等の理由により、家庭での保育が一時的に困難な児童を預かり世話をする。	地域に住む親子など	900	—
	赤十字幼児安全法講習	専門的なスタッフのいる施設において、赤十字幼児安全法講習を開催する。	地域住民など	324	31	赤十字幼児安全法講習	専門的なスタッフのいる施設において、赤十字幼児安全法講習を開催する。	地域住民など	422	31
	医療事業 (総合周産期母子医療センター)	周産期医療の充実のため	患者及びその家族		通年	医療事業 (総合周産期母子医療センター)	周産期医療の充実のため	患者及びその家族		通年
	医療事業 (地域周産期母子医療センター)	周産期医療の充実のため	患者及びその家族		通年	医療事業 (地域周産期母子医療センター)	周産期医療の充実のため	患者及びその家族		通年
	医療事業 (乳幼児健康相談の実施)	乳幼児の健康管理体制の醸成のため	患者及びその家族		通年	医療事業 (乳幼児健康相談の実施)	乳幼児の健康管理体制の醸成のため	患者及びその家族		通年

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
－子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本赤十字社	医療事業 (育児相談の実施)	育児全般における相談・啓蒙の場を提供するため	患者及びその家族		通年	医療事業 (育児相談の実施)	育児全般における相談・啓蒙の場を提供するため	患者及びその家族		通年
	医療事業 (両親学級の開催)	妊産婦の出産・育児に関する学習会の場を提供するため	患者及びその家族		通年	医療事業 (両親学級の開催)	妊産婦の出産・育児に関する学習会の場を提供するため	患者及びその家族		通年
日本タッチケア研究会	タッチケア講習会 シンポジウム	タッチケア指導者の育成、研修、啓蒙	医師、看護師、助産師、保育士、栄養師、心理士等	300	3日	タッチケア講習会 シンポジウム	タッチケア指導者の育成、研修、啓蒙	医師、看護師、助産師、保育士、栄養師、心理士等	300	4日
日本保育協会	育児電話相談「ママさん110番」	子育て不安の軽減のため、元保育園長、小児科医、看護師等による育児電話相談を実施	育児中の保護者等	1451	月～金曜日 10:00～16:00	育児電話相談「ママさん110番」	子育て不安の軽減のため、元保育園長、小児科医、看護師等による育児電話相談を実施	育児中の保護者等		月～金曜日、10:00～16:00
	地域子育て支援センター担当者研修会	保育所が子育て支援センターの機能を果たすために必要な知識・技能の研修	地域子育て支援センターの担当者	260	1回	保育所保護者支援研修会	保育所における保護者、地域の子育て家庭に対する支援に関する研修	保育所の子育て支援担当職員	300	1回
	乳幼児の健康向上セミナー	保育所における小児保健の理論と手法に関する研修	保育所の職員	734	2回	食育推進事業	第6回食育推進全国大会(静岡県)への参加出展	全国大会来場者		1回
	食育推進事業	第5回食育推進全国大会(佐賀県)への参加出展	全国大会来場者		1回					
一般社団法人日本母性衛生学会	講演「妊娠・分娩・育児におけるストレス」	妊娠・分娩・育児におけるストレスを理解し、その支援対策を考察する	医師、保健師、助産師、看護師、臨床心理士、社会福祉士等	150	1	講演「妊娠・分娩・育児におけるストレス」	妊娠・分娩・育児におけるストレスを理解し、その支援対策を考察する	医師、保健師、助産師、看護師、臨床心理士、社会福祉士等	150	1
	ワークショップ「妊娠・分娩・育児におけるストレスとその対応」	様々な立場からの妊娠・分娩・育児におけるストレスとその対応を理解し、支援対策を考察する	医師、保健師、助産師、看護師、臨床心理士、社会福祉士等	150	1	ワークショップ「妊娠・分娩・育児におけるストレスとその対応」	様々な立場からの妊娠・分娩・育児におけるストレスとその対応を理解し、支援対策を考察する	医師、保健師、助産師、看護師、臨床心理士、社会福祉士等	150	1
	シンポジウム周産期における「親になること」への支援を再考する	様々な立場からの親支援のあり方を考察する	医師、保健師、助産師、看護師、臨床心理士、社会福祉士等	400	1	シンポジウム周産期における「親になること」への支援を再考する	様々な立場からの親支援のあり方を考察する	医師、保健師、助産師、看護師、臨床心理士、社会福祉士等	400	1
公益社団法人日本産婦人科医学会		厚生労働省・虐待防止対策室と協力して、児童虐待に関するワーキンググループを設置し、産婦人科の観点から虐待のハイリスク要因について検討を行った。児童虐待に関するワーキンググループ会議を開催した。			3回		厚生労働省・虐待防止対策室と協力して、産婦人科の観点から虐待のハイリスク要因とされる10代の妊娠・出産、望まない妊娠、未婚・再婚、産後うつ病の早期発見、DVや被虐待経験、経済不安などについて検討する。			
一般社団法人日本母乳の会	「赤ちゃんにやさしい病院」認定申請	「赤ちゃんにやさしい病院」を認定していくことにより、母乳育児をひろげていき、地域の子育て支援の核を作っていく	産科施設	7		「赤ちゃんにやさしい病院」認定申請	「赤ちゃんにやさしい病院」を認定していくことにより、母乳育児をひろげていき、地域の子育て支援の核を作っていく	産科施設	6	
	第18回、第19回母乳育児シンポジウム実行委員会	母乳育児シンポジウムを開催するために開催地域で、実行委員会を開催。	産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、薬剤師、母親他	延べ、400名	12	第20回、第21回母乳育児シンポジウム実行委員会	母乳育児シンポジウムを開催するために開催地域で、実行委員会を開催。	産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、薬剤師、母親他	延べ、400名	12
	第19回母乳育児シンポジウム	母乳育児の推進のために取り組み、研究発表、全国規模のシンポジウム、STSIに関する研究等を発表	産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	1200名	1	第20回母乳育児シンポジウム	母乳育児の推進のために取り組み、研究発表、全国規模のシンポジウム、	産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	1100名	1
	第19回母乳育児シンポジウム・ポスター	母乳育児シンポジウム開催を広く周知し、同時に母乳育児の普及。	産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	大3000枚・小2000枚	大3000枚・小2000枚	第20回母乳育児シンポジウム・ポスター	母乳育児シンポジウム開催を広く周知し、同時に母乳育児の普及。	産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	大2000枚・小2000枚	大2000枚・小2000枚
	第19回母乳育児シンポジウム・一般向けポスター	母親たちが自信を持って母乳育児ができるような呼びかけ	一般市民	2000枚	2000枚	第20回母乳育児シンポジウム・一般向けポスター	母親たちが自信を持って母乳育児ができるような呼びかけ	一般市民	2000枚	2000枚
	母乳育児支援研修会	日本における母乳育児支援の実践研修	産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、保育士、薬剤師等	200人	2	母乳育児支援研修会	日本における母乳育児支援の実践研修	産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、保育士、薬剤師等	200人	2

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
－子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
一般社団法人 日本母乳の会	母乳育児ワークショップ	母乳育児を施設内で取り組むためのワークショップ	産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、薬剤師	100人	1	母乳育児ワークショップ	母乳育児を施設内で取り組むためのワークショップ	産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、薬剤師	200人	2
	「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」連絡会議	WHO・ユニセフ認定のBFH施設の維持、および、母乳育児を地域に広げるための討論。授乳・離乳の支援ガイドの普及	「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」認定施設の産科医、小児科医、助産師、看護師	150名	1	「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」のためのワークショップ	BFH維持のためのスタッフ研修	「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」認定施設の産科医、小児科医、助産師、看護師	100人	1
	「赤ちゃんにやさしい病院」認定記念講演会	BFH認定を契機に地域への母乳育児支援を広げる。	産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、地域の市民	約1,200名	2	「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」連絡会議	WHO・ユニセフ認定のBFH施設の維持、および、母乳育児を地域に広げるための討論。授乳・離乳の支援ガイドの普及	「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」認定施設の産科医、小児科医、助産師、看護師	200名	1
	「第17回母乳育児シンポジウム記録集」発行		産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	1400部	1	「赤ちゃんにやさしい病院」認定記念講演会	BFH認定を契機に地域への母乳育児支援を広げる。	産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、地域の市民	約1,200名	2
	ニュースレター		産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	6000部	4	「第18回、第19回母乳育児シンポジウム記録集」発行	会員への情報提供、および、広く社会に知らせる役割	産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	各1200部	1
	「安心の母乳育児」発行	母親たちが自信を持って母乳育児ができるために、医師、保健師、助産師、および母向けの小冊子	産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	4,000部		ニュースレター	会員への情報提供	産科医、小児科医、助産師、看護師、保育士、薬剤師、一般母親、その他	6000部	4
	先進国BFHI(Baby Friendly Hospital Initiative)会議出席	先進国における母乳育児推進運動の情報交換、および、日本からの発信	先進国におけるBFHコーディネーター	約90名	1	「BFH施設データ集」発行	BFH施設で生まれる3万人の赤ちゃんの分娩・母乳育児状況のデータを発表。母乳育児普及のために。	産科医、小児科医、助産師、看護師、	1000部	1
	「BFH施設データ集」発行	BFH施設で生まれる3万人の赤ちゃんの分娩・母乳育児状況のデータを発表。母乳育児普及のために。	産科医、小児科医、助産師、看護師、	1000部						
日本薬剤師会	兵庫県薬剤師会「おっぱいルーム」薬局	薬局を授乳スペースとして利用してもらう(薬局にステッカー掲示など)	母親、保護者			兵庫県薬剤師会「ママサポート事業」	研修を修了した薬剤師を認定。育児中の保護者が抱きやすい医療や薬に関する不安解消や育児支援。保護者に対する相談会、子供用お薬手帳の作成・配付などおっぱいルームも継続	母親、保護者		保護者への相談会は60回予定(県内各地域で2回ずつ)
	愛知県薬剤師会「妊娠・授乳サポート薬剤師」養成	研修を修了した薬剤師を認定。妊娠・授乳中の女性の薬相談を通じて妊娠・授乳中の女性の健康サポートや相談相手としての支援など	母親、保護者	認定薬剤師を48人養成		愛知県薬剤師会「妊娠・授乳サポート薬剤師」養成	研修を修了した薬剤師を認定。妊娠・授乳中の女性の薬相談を通じて妊娠・授乳中の女性の健康サポートや相談相手としての支援など	母親、保護者	認定薬剤師を50人養成	
財団法人 母子衛生研究会	母子健康手帳副読本「赤ちゃん&子育てインフォ」	妊娠・出産・育児についての正しい知識の普及啓発	妊娠届出の妊婦	1,300,000	1	母子健康手帳副読本「赤ちゃん&子育てインフォ」	妊娠・出産・育児についての正しい知識の普及啓発	妊娠届出の妊婦	1,300,000	1
	今育児支援とは～子育て困難社会における、子育て支援者の役割～	父親の一層の育児参加の促進	保健師、助産師、保育士等母子保健関係者	181	1	小児科受診ノート	小児保健教育の普及啓発	小児科受診、乳幼児健診等の保護者	660,000	1
母子保健推進会議	平成22年度健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)	目的:健やか親子21の推進、母子保健知識の普及啓発、ならびに地域母子保健事業の推進を図るための同大会に後援/内容:功労者表彰(厚生労働大臣表彰、本会議表彰等)、特別講演「子別れ」～落語が伝える親子の情～、シンポジウム:テーマ「地域ではくむ親子の笑顔」・基調講演「親子の笑顔を育むために～診療、健診の現場から」等	保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	800名	1回	平成23年度「健やか親子21全国大会」	目的:健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る。内容:功労者表彰(厚生労働大臣表彰、本会議表彰等)、特別講演、シンポジウム等	保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	1,500名	1回
	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会	目的:母子保健推進員等地域組織活動を周知することにより、理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる/内容:厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等	行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等	200名	1回	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会	目的:母子保健推進員等の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員等の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつながること/内容:全国の母子保健推進員の活動報告	厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等	180名	1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
－子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
母子保健推進会議	母子保健推進員研修会	目的:市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員等の資質の向上を図る/内容:虐待予防と支援、子どもの発達と親と子のかかわり、母子歯科保健、食育の推進、乳幼児の事故と予防対策、母子保健推進員の活動・役割・期待、地域での子育て支援をテーマに講演、活動報告等。	母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等	4,270名	12回	母子保健推進員研修会	目的:すこやか親子21国民運動の一層の推進を目指す、市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員等の資質の向上を図る/内容:虐待予防、子どもの生活リズム、親と子のかかわり、思春期保健、母子歯科保健、食育などをテーマに講演、シンポジウム、活動報告	保健師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	4,300名	16回
	健やか親子21国民運動—8020の里賞	目的:域組織の育成、乳幼児期からの口腔から全身の健康の啓発/内容:地域で劇、ペーパーサート、手作り教材制作など活発な啓発活動を実践している組織を表彰、活動内容を全国自治体宛紹介	地域で母子保健活動を行っている組織	44媒体、25団体の応募	1回	母子保健教材の制作・無償配布	目的:母子保健活動を円滑に行うために教材の制作・配布は有効である/内容:妊娠期、子育て期用リーフレットの制作・配布	保健師、助産師、歯科衛生士、保育士、自治体母子保健担当、母子保健推進員等	500,000部制作・配布	随時
	幼児用歯ブラシセット	目的:乳幼児期の歯科保健知識と意識の普及、歯科保健指導と母親自身の口腔啓発/内容:歯科健康診査実施前後配布用教材、各年・月齢の特徴、留意点、歯みがきのポイント	1歳6か月児・3歳児とその保護者	1歳6か月用 200,000・3歳児用 150,000セット	2回	法人化40年記念事業「子育て親育て応援事業」	目的:母子保健活動を円滑に行うために教材の作成・配布は有効である/内容:子育て応援ブックとパンツ式紙おむつ2枚セット配布	全国自治体	800,000セット制作・配布	7回
	リーフレット「おかさんといっしょによく噛み育てる ころとからだ」	目的:乳幼児期からのむし歯予防の大切さと留意点を広く知らしめる/内容:妊婦と乳幼児への口腔ケア、妊婦の歯周病と早産の関係、など	市町村保健センター、本会議主催大会、研修会参加者等	500,000部制作・配布	14回	歯科保健指導者研修会	目的:8020と健やか親子21は住民が主体性を持ち進めるが、それを支える専門職、関係者に対して最新の情報を伝える必要がある/内容:歯科保健からの食育の推進など	保健師、養護教諭、保育士、歯科衛生士等	400名	2回
	歯科保健技術者研修会	目的:8020と健やか親子21は住民が主体性を持ち進めるが、それを支える専門職、関係者に対して最新の情報を伝える。/内容:脳と食べ物の関係、子育て支援、8020の里づくり、食育の取組み等テーマに講演、研修会	保健師、養護教諭、保育士、歯科衛生士等	400名	2回	母子歯科保健研修会	目的:母子保健推進員等歯科保健専門職でない方々を対象に歯科保健知識の普及を図る/内容:妊婦と乳幼児への口腔ケア、乳幼児の発達と歯科保健など	母子保健推進員等、保健師、自治体母子保健担当者	4,300名程度	16回
	母子歯科保健研修会	目的:母子保健推進員、自治体母子保健担当者、学校関係者等を対象に歯科保健知識の普及を図る/内容:妊婦と乳幼児への口腔ケア、妊婦の歯周病と早産、虐待との関係等	母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者	4,270名		母子保健・健全育成住民会議	目的:子育てをサポートする方々(母子保健推進員・保育士・保健師等)と子育て中の方々が一堂に会し、情報の共有と連携を図る/内容:シンポジウム、講演、グループワークなど	母親・父親の代表、子育てサポーター、母子保健推進員等	400名	1回
	母子保健・健全育成住民会議	目的:住民が主体的に参加することにより、その地域における子育ての問題を洗い出し、情報の共有と連携を図る。/内容:地域における子育て支援、地域に根付いた子育ての実践、学校保健との連携、父親の子育て、より良い親子関係のための実践、テーマに講演、実践発表	母親・父親の代表、母子保健推進員、保育士等	350名	1回	幼児用歯ブラシセット	目的:乳幼児期からの正しい歯の磨き方の普及と啓発/内容:1歳6か月・3歳児用歯ブラシとリーフレットのセットを県・保健所を通して配布	市町村(健診時等に対象者へ)	350,000セット	2回
	地域母子保健福祉情報紙—母推さん—の発行	目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る/内容:厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実態の紹介、本会議主催研修会の報告など	都道府県・保健所・市町村母子保健担当者・母子保健推進員等	毎月10,000部発行	12回	リーフレット「おかあさんといっしょによく噛み育てる ころとからだ」、パンフレット「楽しく食べて元気な子—歯科からの食育メッセージ—」	目的:母と子の歯科保健知識普及と運動推進/内容:1歳6か月・3歳児健診、2歳児歯科健診時配布用教材、各年齢・月齢の特徴、留意点、歯みがきのポイント、離乳食、食育の進め方についてなど	市区町村母子保健担当者、乳幼児を持つ親	50,000部制作・配布	随時
	ホームページ運営管理	目的:全国の保健師、母子保健推進員等の情報の共有を図る/内容:本会議ホームページの全面リニューアル、ホームページ上に質問箱を設置、回答を公開、「母推さん」バックナンバーを公開 http://www.bosui.or.jp	保健師、自治体保健担当者、母子保健推進員等		随時更新、機関紙—母推さんバックナンバー—月1回更新	歯科保健指導用パネル	目的:口腔の健康は全身、及び対象者の生活の質にもかかわってくることの知識と意識の向上を図る。/内容:「食育と歯科保健」、新シリーズの制作予定 シリーズA全判	都道府県・政令市・市区町村等の母子歯科保健担当者、各県歯科医師会関係	希望数全て	随時
	「早寝早起き朝ごはん運動」の促進	目的:乳幼児・児童の規則正しい生活「早寝早起き朝ごはん」がもたらす好影響についての周知とシンボルマークの普及による運動へのさらなる周知を目指す/内容:パンフレット・リーフレットの制作、研修会テーマで取り上げる等	乳幼児・児童を持つ親	パンフレット2,000枚制作 研修会対象者	随時	「8020の里賞」の表彰	目的:母子歯科保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る/内容:審査会を開き受賞団体を決定、表彰を行う	県・市町村協議会、親子の健康づくりのために活動する地域組織	優秀賞:3団体、佳作賞:若干、奨励賞:若干	1回
	「健やか生活習慣国民運動」の促進	目的:食育、むし歯予防、生活リズム、の大切さを広く知らしめる/内容:研修会のテーマ、教材作りに生かす等	乳幼児期からの親	パンフレット制作、研修会対象者	随時	第8回 子育てピア支援者養成セミナー	目的:母子保健推進員等を育成・支援する保健師等を養成し、育児不安の軽減や虐待に至る芽を摘み子育て支援すると同時に、自分自身が持つ本来の力を取り戻す/内容:エンカウンター、ピアカウンセリング等の理論とスキルを実習中心に学ぶ	保健師、保育士、行政母子保健担当者等	30名	1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
—子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減—

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
母子保健推進会議	母子保健と国際協力	目的：日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。／内容：国際協力機構（JICA）などに協力し講義。	母子保健推進員等、保健師	120名	6回	地域母子保健福祉情報紙「母推さん」の発行	目的：地域母子保健の普及、母子保健推進員等の資質の向上を図る／内容：厚生労働省、専門職の頁、地域母子保健活動の実例、活動している人の声など	都道府県・保健所・市町村母子保健担当者・母子保健推進員等	月10,000部発行	12回（毎月1回15日発行）
	独立行政法人福祉医療機構（WAM）助成	目的：「母子保健推進員等地域組織による子育て応援事業」の実施／内容：「市区町村における母子保健推進員等の果たす役割」調査、母子保健推進員等を対象とした研修会、及び現地調査の実施、報告書の制作（A4判104頁）など	都道府県、指定都市、市区町村、関係機関母子保健担当者	研修会1,197名、報告書2,000部	研修会5回、現地調査8回、報告書配布1回	ホームページ運営管理	目的：調査報告、情報の共有、保健活動に当たったの悩みや疑問の解消を図る／内容：情報の公開と共有、質問箱の設置、情報交換の場を設ける。本会議機関紙「母推さん」のバックナンバーを掲載 http://www.bosui.or.jp	保健師、自治体保健担当、母子保健推進員等		随時更新 機関紙「母推さん」バックナンバー1回更新
						母子保健と国際協力	目的：日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。／内容：国際協力機構（JICA）などに協力し講義。	母子保健推進員等、保健師	120名	6回
						組織育成費の助成	目的：母子保健推進員等組織の育成・支援／内容：申請のあった都道府県、市区町村母子保健推進協議会に対して、厳正に審査を行い組織育成費を助成	申請のあった都道府県／市区町村母子保健推進協議会	2団体	1回
						母子保健啓発教材の制作・頒布	目的：母子保健知識の普及、及び母子保健推進員活動の円滑な推進を図る／内容：母子保健知識の普及に必要な教材、及び乳幼児を持つ家庭への訪問時に必要な教材等を制作し頒布する	都道府県、市区町村母子保健担当者	希望者	随時
						独立行政法人福祉医療機構（WAM）助成	目的：母子保健推進員等の資質向上と組織育成事業の実施／内容：母子保健推進員等母子保健関係者研修会開催、訪問活動に有効な教材の制作・配布、市町村母子保健活動調査、ホームページを活用し保健師、市町村母子保健担当、母子保健推進員等への情報提供を行う	保健師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	研修会1500名、報告書2000部	研修会5回、現地調査8回、報告書配布1回
一般社団法人日本小児歯科学会	意識調査	小児歯科専門医の意識を把握し、今後の取り組みに役立てる	小児歯科専門医	1400	1	ワークショップ「幼児期の歯科保健と食育」	関係者の意識の共有と実践方法を学ぶ	食育に携わる者	80	1
	セミナー「子ども虐待の早期発見・早期介入における歯科医学の果たす役割」	小児歯科医の意識向上	歯科医療関係者	350	2	アセスメントシート「児童虐待の早期発見」	既存のアセスメントシートをより使いやすいものにする	歯科医療関係者	4000	1
	ワークショップ「嗜ミング30のアクションプランを創ろう」	食育の実践的取り組みの強化	歯科医師、栄養士、教育者、出版関係者	80	1					
日本小児神経学会	市民公開講座「発達障害は、今、増えているのかー現状の把握と未来への提言ー」	発達障害の増加の実態を把握し、その要因を探り、地域療育への提言を行う。2010年5月22日、福岡市で開催。	日本小児神経学会会員および一般市民	400	1	市民公開シンポジウム「発達障害児・者の住みよい明日を求めて」	発達障害児・者が心地よく生活できるための支援についての検討。2011年5月28日、横浜市で開催。	日本小児神経学会会員および一般市民	400	1
	プライマリケア医（小児科医、総合診療医）のための子どもの心診療セミナー	一般小児科医、総合診療医および医療専門職向けの子どもの心の診療に対する研修。2011年2月6日、名古屋で開催。	一般小児科医、総合診療医および看護師・保健師・言語聴覚士・作業療法士・心理士等の医療専門職	207	1	プライマリケア医（小児科医、総合診療医）のための子どもの心診療セミナー	一般小児科医、総合診療医および医療専門職向けの子どもの心の診療に対する研修。2012年2月4日、岡山市で開催予定。	一般小児科医、総合診療医および看護師・保健師・言語聴覚士・作業療法士・心理士等の医療専門職	150	1
	子どもの心の診療医専門研修会	二次診療医向けの子どもの心の診療（発達障害）に対する研修。2011年2月19日、東京都で開催	日本小児神経学会、日本小児精神神経学会、日本乳幼児医学心理学会、日本小児心身医学会、日本思春期青年期精神医学、日本児童青年期精神医学学会会員	100	1					

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
－子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本食生活協会	講習会「おやこの食育教室」	食育の5つの力を中心に、家族と会話を楽しみながら食事を楽しむ中で、バランスのよい食べ方や、食事のマナーなど、適切な食育を身につけるために、食生活改善推進員が「おやこの食育教室」のパンフレットやレシピ集「わくわくクッキング」を使い、調理実習をしながら伝達講習をする。	一般住民の親子	53,000名	1,650回	講習会「おやこの食育教室」	食育の5つの力を中心に、家族と会話を楽しみながら食事を楽しむ中で、バランスのよい食べ方や、食事のマナーなど、適切な食育を身につけるために、食生活改善推進員が「おやこの食育教室」のパンフレットやレシピ集「わくわくクッキング」を使い、調理実習をしながら伝達講習をする。	一般住民の親子	60,000名	1,000回
	①パンフレット「おやこの食育教室」 ②レシピ集「わくわくクッキング」	上記講習会用テキストとして作成。	一般住民の親子		①60,000部 ②10,000部	①パンフレット「おやこの食育教室」 ②レシピ集「わくわくクッキング」	上記講習会用テキストとして作成。	一般住民の親子		①60,000部 ②10,000部
	講習会「スポーツ少年と食育事業」	全国でサッカー、野球などのスポーツ活動が学校単位で盛んに行われていることから、参加する子どもと応援に来ている保護者を対象に、食生活改善推進員が「スポーツと食育」をテーマにした下敷きを使い伝達講習をする。	スポーツ少年とその応援に来ている父兄	15,000名	360回	冊子「子どもの食生活」	小児期の孤(個)食、肥満とやせ、朝食欠食を含む生活リズムの乱れ等の問題をテーマに作成。	小、中学生		5,000部
	下敷き「スポーツ少年と食育」	上記講習会用テキストとして作成。	スポーツ少年とその応援に来ている父兄		15,000部					
	冊子「子どもの食生活」	小児期の孤(個)食、肥満とやせ、朝食欠食を含む生活リズムの乱れ等の問題をテーマに作成。	小、中学生		5,000部					
全国病児保育協議会	第20回記念全国病児保育研究大会	目的 病児保育事業に関する調査研究や従事者のレベルアップ及び交流の場の提供を目的に開催 内容 ・特別講演「病児・病後児保育への期待」 ・教育講演「気になる親への理解と援助」 ・研修プログラム 基礎研修 ステップアップ研修 他	病児保育事業に携わる者(施設長、医師、看護師、保育士、教育関係者、行政担当者等)	約1000名	1回	第21回全国病児保育研究大会	目的 病児保育事業に関する調査研究や従事者のレベルアップ及び交流の場の提供を目的に開催 内容 ・特別講演「サル社会に見る家族の絆＝サルの子育てに学ぶ＝」 ・教育講演Ⅰ「イライラと落ち込みのセルフ・コントロール～人間関係のストレス～」 ・教育講演Ⅱ「伝えるということ、知っておくということ～カンボジアでの体験を通して～」 ・研修プログラム 基礎研修 ステップアップ研修 他	病児保育事業に携わる者(施設長、医師、看護師、保育士、教育関係者、行政担当者等)	約500名	1回
日本臨床心理士会	研修会「第3回発達障害の理解と支援に関する基礎研修 東京1」	発達障害児の理解と親支援	臨床心理士	309	1	研修会「第4回保育新臨床研修会」	保育所・幼稚園における、保育者支援、親支援、子ども支援	臨床心理士	60	1
	研修会「第3回発達障害の理解と支援に関する基礎研修 東京2」	発達障害児の理解と親支援	臨床心理士	323	1	研修会「発達障害研修会」	発達障害の基礎知識、親支援	臨床心理士	700	2
	研修会「第3回保育心理臨床研修会」	保育所、幼稚園における保育者支援、親支援、子ども支援	臨床心理士	128	1	研修会「第10回 子育て支援研修会」	地域における子育て支援	臨床心理士	300	1
	研修会「第9回子育て支援研修会」	児童期における子育て支援	臨床心理士	120	1	研修会「被虐待児研修会」	被虐待児への対応、虐待防止	臨床心理士	300	1
	研修会「第3回発達障害の理解と支援に関する基礎研修会」	発達障害の基礎知識、親支援、心理評定の方法、認知行動療法	臨床心理士	1331	1					
全国母子保健推進員等連絡協議会	平成22年度健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)	目的:健やか親子21の推進、母子保健知識の普及啓発、ならびに地域母子保健事業の推進を図るための同大会に後援/内容:功労者表彰(厚生労働大臣表彰、本会議表彰等)、特別講演「子別れ」～落語が伝える親子の情～、シンポジウム:テーマ「地域ではぐくむ親子の笑顔」・基調講演「親子の笑顔を育むために～診療、健診の現場から」等	保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	800名	1回	平成23年度「健やか親子21全国大会」	目的:健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る。内容:功労者表彰(厚生労働大臣表彰、本会議表彰等)、特別講演、シンポジウム等	保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	1,500名	1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
－子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
全国母子保健推進員等連絡協議会	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会	目的:母子保健推進員の活動を周知することにより、母推活動への理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる／内容:厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等	行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等	200名	1回	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会	目的:母子保健推進員の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつながること／内容:全国の母子保健推進員の活動報告	厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等	180名	1回
	母子保健推進員研修会	目的:市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員等の資質の向上を図る／内容:虐待予防と支援、子どもの発達と親と子のかかわり、母子歯科保健、食育の推進、乳幼児の事故と予防対策、母子保健推進員の活動・役割・期待、地域での子育て支援をテーマに講演、活動報告等。	母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等	4,270名	12回	母子保健推進員研修会	目的:すこやか親子21国民運動の一層の推進を目指す、市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る／内容:虐待予防、子どもの生活リズム、親と子のかかわり、思春期保健、母子歯科保健、食育などをテーマに講演、シンポジウム、活動報告	母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等	4,300名程度	16回
	母子歯科保健研修会	目的:母子保健推進員、自治体母子保健担当者、学校関係者等を対象に歯科保健知識の普及を図る／内容:妊婦と乳幼児への口腔ケア、妊婦の歯周病と早産、虐待との関係、など	母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者	4,270名	12回	母子保健教材の制作・無償配布	目的:母子保健が活動を円滑に行うために教材の制作・配布は有効である／内容:妊娠期、子育て期用リーフレットの制作・配布	保健師、助産師、母子保健推進員、歯科衛生士、保育士、自治体母子保健担当等	500,000部	随時制作・配布
	母子保健・健全育成住民会議	目的:住民が主体的に参加することにより、その地域における子育ての問題を洗い出し、情報の共有と連携を図る。／内容:地域における子育て支援、地域に根付いた子育ての実践、学校保健との連携、父親の子育て、より良い親子関係のための実践、テーマに講演、実践発表	母親・父親の代表、母子保健推進員、保育士等	350名	1回	母子歯科保健研修会	目的:母子保健推進員等歯科保健専門職でない方々を対象に歯科保健知識の普及を図る／内容:妊婦と乳幼児への口腔ケア、乳幼児の発達と歯科保健など	母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者	4,300名程度	16回
	地域母子保健福祉情報紙―母推さん―の発行	目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る／内容:厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実態の紹介、本会議主催研修会の報告など	都道府県・保健所・市区町村・関係団体母子保健担当者	毎月10,000部発行	12回	母子保健・健全育成住民会議	目的:子育てをサポートする方々(母子保健推進員・保育士・保健師等)と子育て中の方々が一堂に会し、情報の共有と連携を図る／内容:シンポジウム、講演、グループワークなど	母親・父親の代表、母子保健推進員、子育てサポーター等	400名	1回
						「8020の里賞」の表彰	目的:母子歯科保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る／内容:審査会を開き受賞団体を決定、表彰を行う	県・市町村協議会、親子の健康づくりのために活動する地域組織	優秀賞:3団体、佳作賞:若干、奨励賞:若干	1回
						地域母子保健福祉情報紙―母推さん―の発行	目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る／内容:厚生労働省、専門職の頁、地域母子保健活動の実際、活動している人の声など	都道府県・保健所・市区町村母子保健担当者・団体等	月10,000部発行	12回(毎月1回15日発行)
児童健全育成推進財団	GO FUNプロジェクト	日本タッパーウェア社と協働し、全国の児童館で子どもたちに向けた食育ワークショップを展開する。	児童館、児童館利用児童、その他関係者	延べ1,832名	約50回	GO FUNプロジェクト	日本タッパーウェア社と協働し、全国の児童館で子どもたちに向けた食育ワークショップを展開する。	児童館、児童館利用児童、その他関係者	1000	延べ50回程度
すくすく子育て研究会	ホームページ「初めての赤ちゃん、子育てはこれでいいのかな」	子育て支援のホームページである。携帯電話版も作成し、親が利用しやすいようにした。また、啓蒙紙「すくすく通信」も掲載している。	子育て中の親、保育園・幼稚園職員および育児サークルの責任者など			ホームページ「初めての赤ちゃん、子育てはこれでいいのかな」	子育て支援のホームページである。携帯電話版も作成し、親が利用しやすいようにした。また、啓蒙紙「すくすく通信」も掲載している。今年度も改訂の予定である。	子育て中の親、保育園・幼稚園職員および育児サークルの責任者など		
	啓蒙紙「すくすく通信」の発行	子育て中の親、保育園・幼稚園職員および発行者側が同じ立場で、育児について、双方向性に、自由に発言する会報である。これにより読者に育児支援をする。	子育て中の親、保育園・幼稚園職員および育児サークルの責任者など	配布枚数8,000部	4回	啓蒙紙「すくすく通信」の発行(今年度からホームページ版のみ)	子育て中の親、保育園・幼稚園職員および発行者側が同じ立場で、育児について、双方向性に、自由に発言する会報である。これにより読者に育児支援をする。	子育て中の親、保育園・幼稚園職員および育児サークルの責任者など		4回

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
－子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
こども未来財団	身近な子育て応援活動の推進	地域社会の中で子育てを支援していくとの観点から、国民一人ひとりが日常生活の中で子育て中の親を温かく見守り、励まし、元気づけ、気軽に子育てを応援するという「身近な子育て応援活動」の普及促進を図る。ACジャパン（旧公共広告機構）の協力による全国的な広告活動が終了したため、独自に関西地区の電車内広告を実施。	国民	・リーフレット 41,000部 ・シンボルマークシート 11,500部 ・電車内ポスター 33,000部 ・自治体等への配布ポスター 5,000部	・リーフレット等の子育て応援ツール(31協力団体の研修会等に対して)約300回 ・電車中吊り広告 約2週間×1回 ・当財団実施研修会 全国223か所	身近な子育て応援活動の推進	地域社会の中で子育てを支援していくとの観点から、国民一人ひとりが日常生活の中で子育て中の親を温かく見守り、励まし、元気づけ、気軽に子育てを応援するという「身近な子育て応援活動」の普及促進を図る。	国民	リーフレット 70,000部	約300回
	授乳室等整備の助成	デパート、スーパー、駅等不特定多数の人が利用する施設に設置する授乳室等子育てを支援するための施設及び設備の整備に対して助成を行い、子育てと社会的活動が両立する街づくりの推進	デパート、スーパー、駅等、不特定多数の人が利用する場所に、授乳室・キッズコーナー及び親子トイレ等の施設の整備をする者	25法人 (33施設)	・授乳室 24件 ・キッズコーナー 6件 ・親子トイレ等 14件	授乳室等整備の助成	デパート、スーパー、駅等不特定多数の人が利用する施設に設置する授乳室等子育てを支援するための施設及び設備の整備に対して助成を行い、子育てと社会的活動が両立する街づくりを推進する。	デパート、スーパー、駅等、不特定多数の人が利用する場所に、授乳室及び親子トイレ等の施設の整備をする者	約30施設	授乳室 8件 親子トイレ等 8件
	こどもの日ラジオスペシャル	子どもたちを社会の宝物として、家族の暖かさやすばらしさを多くの人に広め、子育て情報の提供や育児相談などを通し、子育て中やこれから親となる人たちへの不安をなくし、明るく楽しく子育てする契機とする。	子育て中の親とその子ども、国民	不特定多数	5月5日 (水) 8:30～12:55	ことばバラエティショー	絵本の絵と読み聞かせと音楽やパントマイムなどを組み合わせてショー形式にし、子どもたちと親、祖父母を含めた家族を招待して、本の世界の楽しさを紹介し、併せて家族の心のつながりを深める。	子どもとその親、祖父母	東京会場 2,100名 地方会場 200名	東京 7公演 地方 1～2公演程度
	ことばバラエティショー	絵本の絵と読み聞かせと音楽やパントマイムなどを組み合わせてショー形式にし、子どもたちと親、祖父母を含めた家族を招待して、本の世界の楽しさを紹介し、併せて家族の心のつながりを深める。	子どもとその親、祖父母	東京会場 2,327名 山口会場 212名 宮城会場 419名 兵庫会場 211名	東京 H22/8/22(木)～7/25日(日) 7公演 山口 H22/8/7(土) 1公演 宮城 H22/9/5(日) 1公演 兵庫 H22/9/10(金)～H22/9/11(土) 2公演	すこやか遊びフェスティバル	自然豊かな環境の中で、遊び、学び、食べることにより、子どもの五感を育て、親や祖父母と一緒に自然を体験することを通して、家族の絆と自然へのふれあいを深める。	子どもとその親、祖父母	5,000名	平成23年10月の日曜日に1回開催
	すこやか遊びフェスティバル	自然豊かな環境の中で、遊び、学び、食べることにより、子どもの五感を育て、親や祖父母と一緒に自然を体験することを通して、家族の絆と自然へのふれあいを深める。	子どもとその親、祖父母	8,784名	1回 平成22年10月24日(日)	子育て支援者向け研修事業<大規模研修会>	子育て支援活動を展開している民間の非営利組織(子育てNPO)の活動者等の資質の向上を図るために実施 (1か所100人以上)	民間非営利組織(子育てNPO)の子育て支援活動に携わる者、子育てサークル活動者、地域活動(母親クラブ)に携わる者、その他子育て支援活動に関心のある者	10,850名	58
	子育て支援者向け研修事業<大規模研修会>	子育て支援活動を展開している民間の非営利組織(子育てNPO)の活動者等の資質の向上を図るために実施 (1か所100人以上)	民間非営利組織(子育てNPO)の子育て支援活動に携わる者、子育てサークル活動者、地域活動(母親クラブ)に携わる者、その他子育て支援活動に関心のある者	12,493名	97回	子育て支援者向け研修事業<小規模研修会>	地域で子育て・子育て支援事業を活発に展開している非営利の団体の資質を向上を図り、地域の実状に応じた小規模の研修を行い、地域の子育て支援活動を推進することを目的に実施 (20人以上)	地域で子育て支援活動を実施している者、子育て支援に関心のある者、子育て中の者(父・母)	6,000名	191

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
－子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
こども未来財団	子育て支援者向け研修事業<小規模研修会>	地域で子育て・子育て支援事業を活発に展開している非営利の団体の資質を向上を図り、地域の実状に応じた小規模の研修を行い、地域の子育て支援活動を推進することを目的に実施（20人以上）	地域で子育て支援活動を実施している者、子育て支援に関心のある者、子育て中の者(父・母)	6,018名	187回	子育て支援拠点従事者研修事業	地域子育て拠点事業(ひろば型、センター型、児童館型)従事者のスキルアップを目的に実施する研修。	地域子育て拠点事業に従事している者、これから拠点事業に従事しようとする者、行政関係者	1,000名	9
	子育て支援拠点従事者研修事業	地域子育て拠点事業(ひろば型、センター型、児童館型)従事者のスキルアップを目的に実施する研修を実施。	地域子育て拠点事業に従事している者、これから拠点事業に従事しようとする者、行政関係者	1,302名	9回	企業関係者、団塊世代等の子育て支援協働推進セミナー	企業関係者、NPO、行政の協働による子育て支援活動や、団塊の世代等の子育て支援活動を考えるセミナーの実施	企業の人事・社会貢献及びCSR担当者/子育て支援、青少年育成に携わるNPO及びボランティア/子どもの健全育成に関わる福祉及び教育関係者、行政担当者/子どもの健全育成に関心のある一般市民 勤労者/定年退職者等	700名	7
	企業関係者、団塊世代等の子育て支援協働推進セミナー	企業関係者、NPO、行政の協働による子育て支援活動や、団塊の世代等の子育て支援活動を考えるセミナーの実施	企業の人事・社会貢献及びCSR担当者/子育て支援、青少年育成に携わるNPO及びボランティア/子どもの健全育成に関わる福祉及び教育関係者、行政担当者/子どもの健全育成に関心のある一般市民 勤労者/定年退職者等	1,715名	14回					
	子育てシンポジウム	安心して子どもを産み育てることができる社会環境づくりが重要であることから、将来の子育て世代となる大学生などの子育てに関する考え方を織り交ぜながら、子育てにやさしい社会のあり方を考えるシンポジウムを実施。	子育て支援に携わる者、子育て中の者(父・母)、これから子育てに関わる若い世代、学生など	171名	1回					
	子育てシンポジウム	児童虐待件数が毎年増加していることから、児童虐待防止の重要性を訴えるシンポジウムを実施。	児童虐待防止活動に関わる者、児童虐待防止に関心がある者	323名	2回					
FOUR WINDS乳幼児精神保健学会	FOUR WINDS乳幼児精神保健学会第13回学術集会in佐賀	テーマ「子育てを考える：子どもの心の発達を学んで、子育てをパワーアップ」	学会員、開催地域の子育て支援団体、支援者など	約500名	1回	FOUR WINDS乳幼児精神保健学会第14回学術集会岐阜大会	テーマ「赤ちゃん・子ども家族は地域の宝一社会で子育てをするということ」	会員及び乳幼児精神保健の臨床に従事する非会員	600名	1回
	FOUR WINDS乳幼児精神保健学会第11回(5/16)、第12回(8/8)セミナー	ロバートソンフィルム上映会「Laura」(5/16)「ケイト」(8/8)	会員及び乳幼児精神保健の臨床に従事する非会員	約100名	計2回	FOUR WINDS乳幼児精神保健学会特別セミナー	ジョイ・オソフスキー先生ご夫妻を迎えてのシンポジウム「東日本大震災後の子どものこころのケア」	会員及び乳幼児精神保健の臨床に従事する非会員	500名	1回
	FOUR WINDS乳幼児精神保健学会第13回セミナー	アリーシャ・リーバマン先生の臨床と研究	会員及び乳幼児精神保健の臨床に従事する非会員	約100名	1回	ウェザーストーン先生の勉強会「フレクティブ・スーパービジョンについて」	学術集会に招聘するウェザーストーン先生の勉強会	会員及び乳幼児精神保健の臨床に従事する非会員	100名	1回
	FOUR WINDS乳幼児精神保健学会特別セミナー	アリーシャ・リーバマン先生特別講演会	会員及び乳幼児精神保健の臨床に従事する非会員	約800名	1回	学会誌4号の発行	特集「間主観性」2010年度学術集会(佐賀)の報告シリーズ「お母さんのつがやき」「子育ての歴史」他	会員及び乳幼児精神保健の臨床に従事する非会員	700名	1回
	FOUR WINDS乳幼児精神保健学会第14回セミナー	アリーシャ・リーバマン先生からのメッセージ	会員及び乳幼児精神保健の臨床に従事する非会員	約100名	1回	ニュースレターの発行	幹事会で決定した検討事項をリアルタイムに会員に広報する	会員	400名	2回
	FOUR WINDS乳幼児精神保健学会学会誌2、3合併号発行	・特集「甘え」 ・第12回学術集会の報告	会員及び乳幼児精神保健の臨床に従事する非会員	400名	1回					
	FOUR WINDS乳幼児精神保健学会ニュースレター 16、17号発行	幹事会で検討、決定された議題の内容を会員にリアルタイムで伝える	会員	400名	2回					

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題4）
－子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
全社協・児童福祉部(全乳協担当)	「全国乳児院研修会」等の研修	被虐待児ほか入所児の支援、精神疾患や子育て不安を抱えた親・子どもに虐待した親など、関わりの難しい親や家族への支援についての実践発表・分科会によるノウハウ共有と学習研鑽	全国の乳児院職員ほか	612	3	「全国乳児院研修会」等の研修	被虐待児ほか入所児の支援、精神疾患や子育て不安を抱えた親・子どもに虐待した親、乳幼児との愛着形成のためのかかわりなどの実践発表・分科会によるノウハウ共有と学習研鑽	全国の乳児院職員ほか	のべ550人	2回以上
	第64回全国児童養護施設長研究協議会	社会的養護を必要とする子どもの増加やかかえる課題の多様化をふまえ、児童養護施設の養育のあり方、子どもの権利擁護等について研究協議を行う。	児童養護施設の施設長等	600	1	第65回全国児童養護施設長研究協議会	社会的養護を必要とする子どもの増加やかかえる課題の多様化をふまえ、児童養護施設の養育のあり方、子どもの権利擁護等について研究協議を行う。	児童養護施設の施設長等	600	1
	全国児童養護施設協議会新任施設長研修会	組織・事業運営の要である施設長の専門性の向上を図り、施設の質の向上に寄与する。	児童養護施設の新任施設長	100	1	平成23年度全国児童養護施設協議会新任施設長研修会	組織・事業運営の要である施設長の専門性の向上を図り、施設の質の向上に寄与する。	児童養護施設の新任施設長	100	1
全社協・全国児童養護施設協議会	平成22年度全国児童養護施設中堅職員研修会	児童養護施設の実践において必要となる養育の展開と子どもへのかかわり等について学び、児童養護施設の質と職員の資質向上をはかる	児童養護施設の中堅的職員	200	1	平成23年度全国児童養護施設中堅職員研修会	児童養護施設の実践において必要となる養育の展開と子どもへのかかわり等について学び、児童養護施設の質と職員の資質向上をはかる	児童養護施設の中堅的職員	200	1
	Nurseryぜんほきょうの発行	保育所保育の現状と地域の子育て家庭への支援に関する活動についての情報等を伝え、保育所における子育て支援の啓発・推進を図る。			12回	Nurseryぜんほきょうの発行	保育所保育の現状と地域の子育て家庭への支援に関する活動についての情報等を伝え、保育所における子育て支援の啓発・推進を図る。			12回
	第54回全国保育研究大会	保育所利用者、地域の子育て家庭に対する支援の充実化にむけた実践研究と、保育をめぐる情勢を踏まえた保育所の社会的な意義、役割等について普及する。	都道府県の児童福祉施設協議会役員、都道府県社協職員等	1459名	10/20～22 1回	第55回全国保育研究大会	保育所利用者、地域の子育て家庭に対する支援の充実化にむけた実践研究と、保育をめぐる情勢を踏まえた保育所の社会的な意義、役割等について普及する。	都道府県の児童福祉施設協議会役員、都道府県社協職員等	1700名	1回
全国保育協議会	保育21世紀セミナー2010	子どもの育ちを主体として保育の質を高めていくための研修課題をとりあげ、保育所職員の資質向上を目的として実施する。	保育所関係者 保育行政関係者 学識者 その他保育・子育ての関係者	488名	7/27～28 1回	保育21世紀セミナー2011	子どもの育ちを主体として保育の質を高めていくための研修課題をとりあげ、保育所職員の資質向上を目的として実施する。	保育所関係者 保育行政関係者 学識者 その他保育・子育ての関係者	500名	1回
	平成22年度保育所長集中講座	今後の保育所運営と保育所リーダーに求められる役割などについて学ぶ。	保育所長、または保育所長に準ずる者	590名	3/7～9 1回	平成23年度保育所長集中講座	今後の保育所運営と保育所リーダーに求められる役割などについて学ぶ。	保育所長、または保育所長に準ずる者	500名	1回
全国保育士会	「保育士がこたえる子育てQ&A」	①保護者の子育て不安を軽減するため、保育士の専門性を生かした子育てQ&Aを作成し、全国保育士会のホームページで公開した。 ②子育て中の保護者に広く読んでいただけるように、子育てQ&AのPR用チラシを作成	一般			「保育士がこたえる子育てQ&A」	①保護者の子育て不安を軽減するため、保育士の専門性を生かした子育てQ&Aを作成し、全国保育士会のホームページに掲載。 ②子育てQ&Aの広報活動の強化	①一般 ②一般、会員(保育士・保育所職員等)		
	第37回全国保育士研修会	保育・子育て支援の専門職である保育士に必要な知識・技術の向上。	保育所に勤務する保育士・調理員等	526	1	第38回全国保育士研修会	保育・子育て支援の専門職である保育士に必要な知識・技術の向上。	保育所に勤務する保育士・調理員等	500	1
	第44回全国保育士会研究大会	保育士の実践研究発表と最新情報の提供による専門性の向上。	保育所に勤務する保育士・調理員等	1,066	1	第45回全国保育士会研究大会	保育士の実践研究発表と最新情報の提供による専門性の向上。	保育所に勤務する保育士・調理員等	1600	1
	機関誌「保育士会だより」	保育所保育で必要とされている情報や課題を掲載。	会員(保育士・保育所職員等)	185,000	6	機関誌「保育士会だより」	保育所保育で必要とされている情報や課題を掲載。	会員(保育士・保育所職員等)	会員(約18万5千人)	6